



造血細胞移植および細胞治療の全国調査

FormsNet3 マニュアル
(参加医療機関用)

第6版

作成者： 一般社団法人日本造血細胞移植データセンター

改版履歴

版番号	内容	改定日／承認日
第 1 版	初版	2020/03/31
第 2 版	Form2149 の追加	2020/09/01
第 3 版	・フォームステータスの追加 ・同意ツール機能の追加 ・剖検結果のフロー修正 ・Form2016、2116 の追加	2021/07/15
第 4 版	・クエリの説明追加 ・JDCHCT 移転に伴うお問い合わせ先の変更	2021/12/23
第 5 版	・別紙資料名の変更 ・アカウントロックの仕様の変更 ・同意ツール登録内容の変更 ・転院の内容追加 ・Form2149 のフォローアップフォームの追加 ・Form4001、4101 の追加	2023/7/28
第 6 版	・Form2149 の削除	2023/11/9

目次

1.	FormsNet とは	1
2.	事前準備	2
2.1.	新規施設登録	2
2.2.	FormsNet アカウント設定	2
2.3.	Okta Verify の設定	2
2.4.	FormsNet 初回ログイン時の設定	2
3.	FormsNet3 稼働	3
3.1.	ログイン	3
3.2.	ログオフ	7
3.3.	症例入力	8
3.3.1.	新規症例登録	8
3.3.2.	CRID 発番後のフォーム入力	10
3.3.3.	同意ツールへの入力	13
3.3.4.	症例入力の流れ	17
3.3.5.	フォームの作成条件	19
3.3.6.	フォームステータス	23
3.3.7.	フォームの修正（回答の変更）	23
3.3.8.	フォームの修正（エラーメッセージへの対応）	25
3.3.9.	クエリの確認	28
3.3.10.	クエリへの対応	29
3.3.11.	資料の添付	32
3.3.12.	フォームの削除	33
3.3.13.	転院	34
3.3.14.	追跡不能	34
4.	FormsNet3 アカウント管理	35
4.1.	ユーザーアカウントの登録	35
4.2.	ユーザーアカウントの追加・変更・削除	35
4.3.	パスワードの更新	35
4.4.	パスワードを忘れたときは	36
5.	FormsNet3 の仕様	37
5.1.	画面構成	37
5.2.	ディレクトリ構成	39
5.3.	タブとページ	39
5.3.1.	Home タブ	39

5.3.2.	Recipient タブ	40
5.4.	フォーム	46
5.4.1.	フォームタイトルバー	46
5.4.2.	フォームアクションメニュー	47
5.4.3.	フォームアクションアイコン	49
5.4.4.	フォームセクションバー.....	50
5.4.5.	グリッド機能.....	51
5.4.6.	回答の種類	51
5.4.7.	クリックとタブ移動	52
5.4.8.	質問の有効化	52
6.	用語集.....	53
7.	お問い合わせ先	55

1. FormsNet とは

一般社団法人 日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）が日本語バージョンを開発し、「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」細胞治療レジストリのために導入した FormsNet は、北米を中心とした国際造血細胞移植研究機構である CIBMTR（Center for International Blood and Marrow Transplant Research）でも現在運用している、21CFR Part11 に準拠した全世界で利用可能なアウトカムデータ電子収集のためのアプリケーションです。

これは安全なウェブベースのアプリケーションであり、ソフトウェアの購入や個々のユーザーPC へのインストールは必要ありません。

参加医療機関（施設）が入力したデータは FormsNet を介して、CIBMTR のサーバに、米国のデータとは区分された上で蓄積され、JDCHCT が定期的に CIBMTR より受領し、管理します。

推奨されるインターネットブラウザ

CIBMTR ウェブサイトにて最新情報が更新されておりますので、下記ページをご参照ください。


<https://www.manula.com/manuals/cibmtr/formsnet3-training-guide/1/en/topic/welcome>

システムに問題がある場合、またはアプリケーションにログインできない場合は、JDCHCT までお問い合わせください。

2. 事前準備


2.1. 新規施設登録

細胞治療レジストリにご登録いただくには、まず「新規施設登録」が必要となります。

	具体的な手順につきましては、「【別紙】細胞治療レジストリ 新規施設登録の手順」をご参照ください。
---	--

2.2. FormsNet アカウント設定


FormsNet にログインするためには、ユーザー毎にユーザー名、パスワードが発行されます。

	具体的な手順につきましては、「【別紙】FormsNet アカウント設定・ログイン手順」をご参照ください。 ※「【別紙】FormsNet アカウント設定・ログイン手順」については、FormsNet3 のアカウント申請を頂いた方へ、アカウント発行時にお送りしております。
---	--

2.3. Okta Verify の設定


FormsNet へは 2 段階認証にてログインし、不正アクセスを防ぐ対策がなされています。

認証にはスマートフォン用アプリ「Okta Verify」を使用します。

	具体的な手順につきましては、「【別紙】FormsNet アカウント設定・ログイン手順」をご参照ください。 ※以前 Okta Verify をご設定いただいたスマートフォン（モバイル機器）を機種変更等された場合は、設定解除が必要となります。JDCHCT へご連絡ください。
---	--

2.4. FormsNet 初回ログイン時の設定

初回ログイン時のみ、言語の選択とエンドユーザ・ライセンス契約についての承認手続きが必要となります。

	具体的な手順につきましては、「【別紙】FormsNet アカウント設定・ログイン手順」をご参照ください。
---	--

3. FormsNet3 稼働

3.1. ログイン

- 1) ご使用の PC ブラウザにて、
<https://formsnet3.nmdp.org/> にアクセスしま
 す。
 ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワ
 ードを入力します。

- 2) ユーザー名、パスワードが正しい場合は、Okta Verify
 の画面が表示されますので、「プッシュを送信」ボタ
 ンをクリックします。

Okta Verify アプリをインストールして
 いるモバイルの名前が表示されます

- 3) アカウントに紐づいた Okta Verify アプ
 リをインストール済みのスマートフォン等
 にメッセージが届きます。
 「サインインしようとしたか？」という確
 認メッセージとサインインの情報が表示さ
 れますので、間違いがなければ「はい、
 私です」ボタンをタップします。

正常に処理が行われると、画面が変わ
 り、「正常にプッシュ認証要求に返答し
 ました」というメッセージが表示されます。



4) PC ブラウザに、FormsNet3 へのサインイン中の画面が表示されます。



初回ログイン時に限り、初期設定が必要です。
 「【別紙】FormsNet アカウント設定・ログイン手順」をご参照ください。

5) FormsNet3 にログインすると、マイワーク画面が表示されます。

ステータス	CRID	NMDP RID	IJBMID/Team	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)	Visit詳細	グループ	連続	最終完了日	提出期日	施設
SVD				2019-08-26	2402	疾患分類				2019-06-12	2019-06-26	
ERR				2019-09-05	4000	CTED				2019-09-05	2019-10-05	
SVD				2019-08-01	4100	1年				2020-08-01	2020-10-30	
SVD				2019-10-01	4100	100日				2020-01-09	2020-03-09	
MOD				2019-10-10	4000	CTED				2019-10-10	2019-11-09	
SVD				2019-09-30	2814	治療法				2019-09-30	2019-10-02	
SVD				2019-09-30	2814	治療法				2019-09-30	2019-10-02	

ログインに複数回失敗した場合アカウントがロックされます。以下の手順で解除下さい。

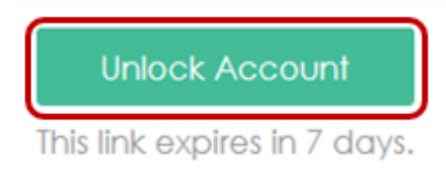
- 1) FormsNet3 のサインイン画面上で、「サインインについてヘルプが必要ですか？」「アカウントのロックを解除しますか？」をクリックください。

- 2) 登録しているメールアドレス、もしくは FormsNet3 ユーザー名を入力し、「電子メールを送信する」をクリックください。

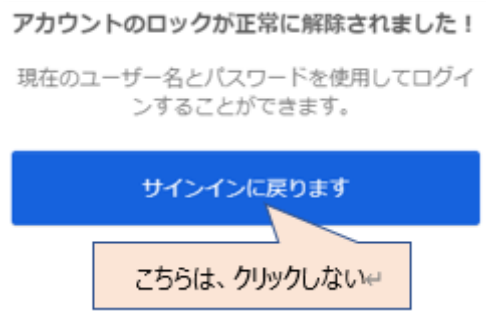
- 3) 以下の画面が表示されますが、クリックせずにメールの確認に移ります。

- 4) 登録しているメールアドレスに以下のメールが届くため、メールのリンクにアクセスします。

差出人：noreply@okta.com 件名：Unlock Account



- 5) 以下の画面が表示されますが、「サインインに戻ります」はクリックせずに次へ進みます。



- 6) 下記の FormsNet3 の URL にアクセスし、ログインを行ってください。

<https://formsnet3.nmdp.org/>

3.2. ログオフ

デスクを離れるときは必ず画面右上にある「ログオフ(Log Off)」をクリックして、データの機密性を保ちます。ログオフすると「Signed Off」と表示されます。



FormsNet ではアイドル状態で 15 分が経過すると自動的にログオフします。その場合は、再度ログインする必要があります。

3.3. 症例入力

3.3.1. 新規症例登録

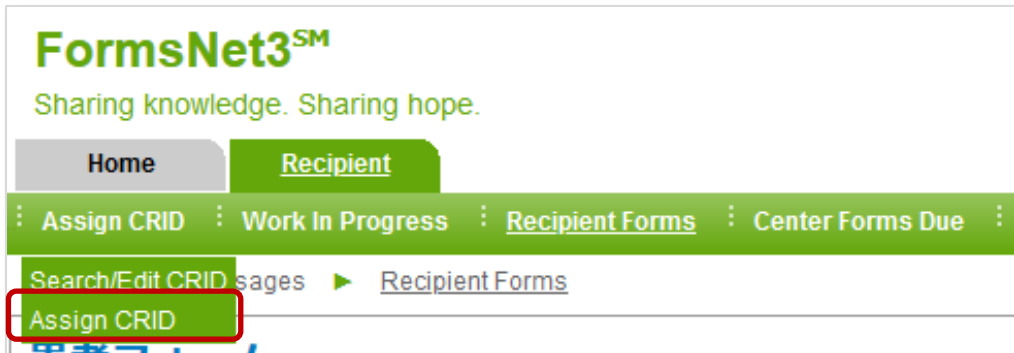
症例データの登録は、すべてフォームを使って入力を行います。

まずは、細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォームを作成します。

CRIDとは

CRID（**C**IBMTR **R**esearch **I**D）とは、造血幹細胞移植（HCT）、骨髄毒性障害の治療、特定の非細胞療法を含む細胞療法を受ける個人を CIBMTR が登録するときに発番する固有の識別子です。細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォーム（Form2804）は、生涯識別番号を作成するために必要な個人に関する情報を収集します。一部のデータフィールドは、同じ個人に誤って複数の CRID を発番されることがないように使用されます。

- 1) Recipient タブをクリックの上、メニューバーの「Assign CRID」をクリックします。
- 2) ドロップダウンメニューの「Assign CRID」をクリックします。



- 3) 細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォームに入力します。

The screenshot shows the '細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォーム' (Cell Therapy Registration Primary Management Number (CRID) Issuance Form). The form is titled '細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォーム' and has a 'キーフィールド' (Key Field) section with a dropdown menu for 'CIBMTRセンター番号' (CIBMTR Center Number) set to '<施設を選択>' (Select facility). Below this is the '患者基本情報' (Patient Basic Information) section, which includes three fields: '1 First name: (patient)' (One hundred characters allowed), '2 Last name: (patient)' (One hundred characters allowed), and '3 生年月日' (YYYY-MM-DD) with a calendar icon.

- 4) 入力必須項目をすべて入力し、画面下にある「作成」ボタンをクリックします。



- 5) CRID が正常に作成されると、新規 CRID 番号を示した確認画面が表示されます。

CRID発番処理結果

CRIDが発番されました。

細胞治療登録一元管理番号 (CRID) XXXXXXXXXX

作成日: 2021-06-09

作成者: XXXXXXXXXX

移動先: [同意ツール](#)

移動先: [治療法の登録フォーム](#)

- 6) 5) の CRID 番号をクリックすると、該当の CRID の患者フォーム一覧が表示されます。

患者フォーム

種類で検索: CRID XXXXXXXXXX 検索

CRID	イベン...	研究課	NMDP...	IUEMI...	EBMTID	Institut...	Donor/CBU ID	製品種類	輸注種類	治療
XXXXXXXXXX										

フォーム

Excelにエクスポート

ステータス	施設	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)	Visit詳細	グループ	連絡	輸注完了日	提出期日	更新	ユーザー
DUE	XXXXXXXXXX		2814	治療法				2023-03-13	2023-04-12	2023-03-13	XXXXXXXXXX



FormsNet3 への症例登録（発番）は"輸注完了後"に行ってください。
 （もし、輸注に至らなかったが発番してしまった場合は JDCHCT までご連絡ください。）

3.3.2. CRID 発番後のフォーム入力

- 1) 3.3.1. 6)の続き、もしくは「Recipient」タブの「Recipient Forms」メニューをクリックし、患者フォーム画面を開きます。さらに、該当の CRID で検索し、患者フォーム一覧を表示します。
- 2) 自動で作成されたフォームを確認の上、「新規フォームの作成」アイコンをクリックし、フォーム 2814 を表示します。



- 3) 「細胞治療登録一元管理番号（CRID）割り当ての適応症を選択してください。」で「細胞治療」を選択し、入力完遂の上、「送信」ボタンをクリックします。



4) 正常に送信されると、送信完了画面が表示されます。

5) 4) の CRID 番号をクリックすると、該当の CRID の患者フォーム一覧が表示されます。

ステータス	施設	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)	Visit詳細	グループ	連続	短縮完了日	廃止期日	更新	ユーザー
CMP	[redacted]	2022-07-01	2814	治療法				2022-07-01	2022-07-31	2023-03-13	[redacted]
DUE	[redacted]	2022-07-01	4000	CTED				2022-07-01	2022-11-13*	2023-03-13	[redacted]

以降もフォームが作成される条件・手順に沿って、フォームの入力・送信を行います。

📖 細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォーム（フォーム 2804）を編集する方法

フォーム 2804 はフォームの一覧には表示されません。

CRID が発番され、CIBMTR に送信された後でデータの修正が必要になった場合は下記の方法での修正が可能です。

- 1) 「Recipient」タブの「Assign CRID」より「Search/Edit CRID」を選択し、検索します。検索結果一覧の CRID 列の左側にある「フォームの編集」アイコンをクリックします。



- 2) 細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォームが表示されますので、必要な変更を行います。
- 3) 「保存」ボタンをクリックして、フォームへの変更を保存します。

!

CRID の割り当て（Assign CRID）のすべてのフィールドが編集可能なわけではありません。無効化されているフィールドを編集する必要がある場合は、JDCHCT までご連絡ください。

3.3.3. 同意ツールへの入力

(3.3.2. CRID 発番後のフォーム入力 4) の続き)

!

同意ツールにて、同意情報を入力・送信しなければ、F2804、F2814 以外のフォームを入力することができません。

- 1) F2814 治療法の登録フォームの送信完了画面にて、CRID 番号をクリックします。

フォーム 2814 R4.0: 治療法の登録
 CRID [REDACTED] / visit (フォーム名) : 治療法

成功です！フォームが送信されました。

フォームステータス： 完了

連続番号： [REDACTED]

日付： 2023-02-20

ユーザー名： [REDACTED]

移動先： [同意ツール](#)

[▶ フォーム変更履歴を表示](#) [▶ フォームの印刷](#)

- 2) 該当の CRID の患者フォーム一覧が表示されます。
 ※ F2814 と F4000 のみ表示されますが、この時点では F4000 が入力できない状態です。

患者フォーム面の「同意ツール」をクリックします。

「同意ツール」をクリックします。

同意が未報告です

患者フォーム

種類で検索: 検索: [REDACTED] ▶ 検索

同意ツール

▶ 日本施設該当せず (クリックしないでください)

患者情報	CRID	イベント日...	研究課題名	NMDP RID	IUBMID/Te
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

ページ 1 / 1

フォーム

Excelにエクスポート

ステータス	施設	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)
CMP	[REDACTED]	2022-10-01	2814	治療法
DUE	[REDACTED]	2022-10-01	4000	CTED

ページ 1 / 1

添付資料 CRID: [REDACTED]

- 3) 同意ツール画面が表示されますので「同意情報」欄の「新しい同意を追加」ボタンをクリックします。

- 4) 同意情報画面が表示されますので「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」参加について同意であれば、質問 1 で「はい/有(同意して署名した)」を選択してください。

その他、アクティブになっている質問に回答の上、「送信」ボタンをクリックします。

- 5) 同意ツール画面が表示されますので「患者フォーム」をクリックします。

The screenshot shows the 'Consent Tool' interface. At the top, there are navigation tabs: Assign CRID, Consent Tool (selected), Work In Progress, Recipient Forms, and Center Forms Due. Below the tabs, there's a breadcrumb trail: My Work/Messages > Recipient Forms > Form Edit 2804 > Form Edit 2814 > Form Edit 2814. The main heading is '同意ツール' (Consent Tool). There is a search bar labeled 'CRIDで検索:' with a search button. A red box highlights the '患者フォーム' (Patient Form) link. Below this, there are sections for '患者情報' (Patient Information) and '同意情報' (Consent Information), each with an 'Excelにエクスポート' (Export to Excel) button and a table of data.

- 6) 患者フォーム一覧が表示されます。この時点で F4000 が入力できる状態になります。以降は、フォームの入力・送信を進める毎に、新たなフォームが作成されます。

The screenshot shows the '患者フォーム' (Patient Form) interface. At the top, there are navigation tabs: Assign CRID, Consent Tool, Work In Progress, Recipient Forms (selected), and Center Forms Due. Below the tabs, there's a breadcrumb trail: My Work/Messages > Recipient Forms. The main heading is '患者フォーム'. There is a search bar labeled '種類で検索:' with a dropdown menu set to 'CRID' and a search button. Below this, there are sections for '同意ツール' (Consent Tool) and '患者情報' (Patient Information). The '同意ツール' section has a button: '日本施設該当せず (クリックしないでください)'. The '患者情報' section has an 'Excelにエクスポート' button and a table. The 'フォーム' (Form) section has an 'Excelにエクスポート' button and a table. A callout box with a green border highlights the '新規フォームの作成' (Create New Form) button. The table below shows two rows of form data.

ステータス	施設	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)
CMP		2022-10-01	2814	治療法
DUE		2022-10-01	4000	CTED

- ※ なお、同意ツール画面へは F2804 細胞治療登録一元管理番号（CRID）発番フォームまたは F2814 治療法の登録フォームが正常に送信された際に表示される、それぞれの送信完了画面のリンクからも移動することが可能です。

CRID発番処理結果

CRIDが発番されました。

細胞治療登録一元管理番号（CRID） [REDACTED]

作成日： 2021-06-09

作成者： [REDACTED]

移動先： [同意ツール](#)

移動先： [治療法の登録フォーム](#)

フォーム 2814 R4.0: 治療法の登録

CRID: [REDACTED] Visit (フォーム名): 治療法

成功です！フォームが送信されました。

フォームステータス： 完了

連続番号： [REDACTED]

日付： 2023-02-20

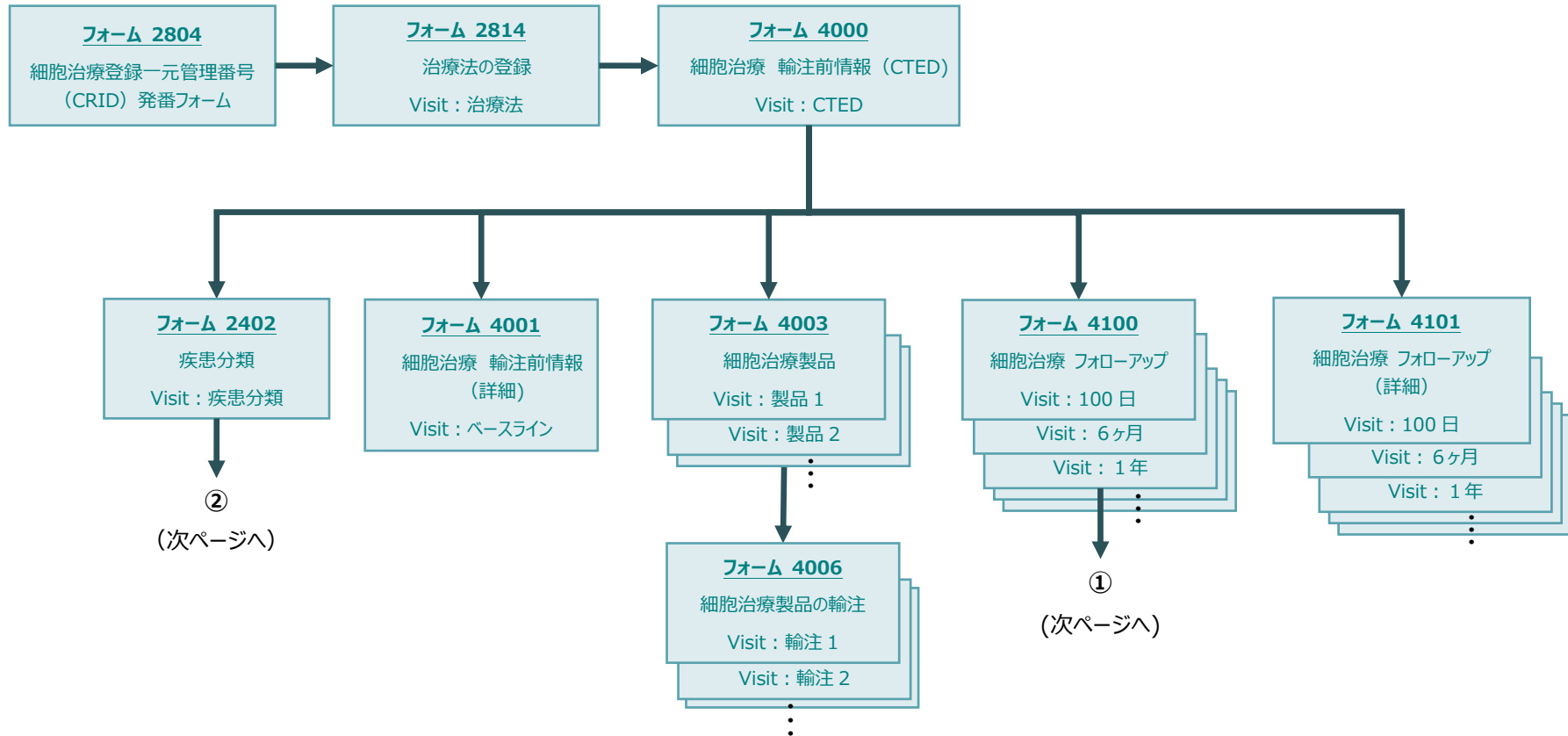
ユーザー名： [REDACTED]

移動先： [同意ツール](#)

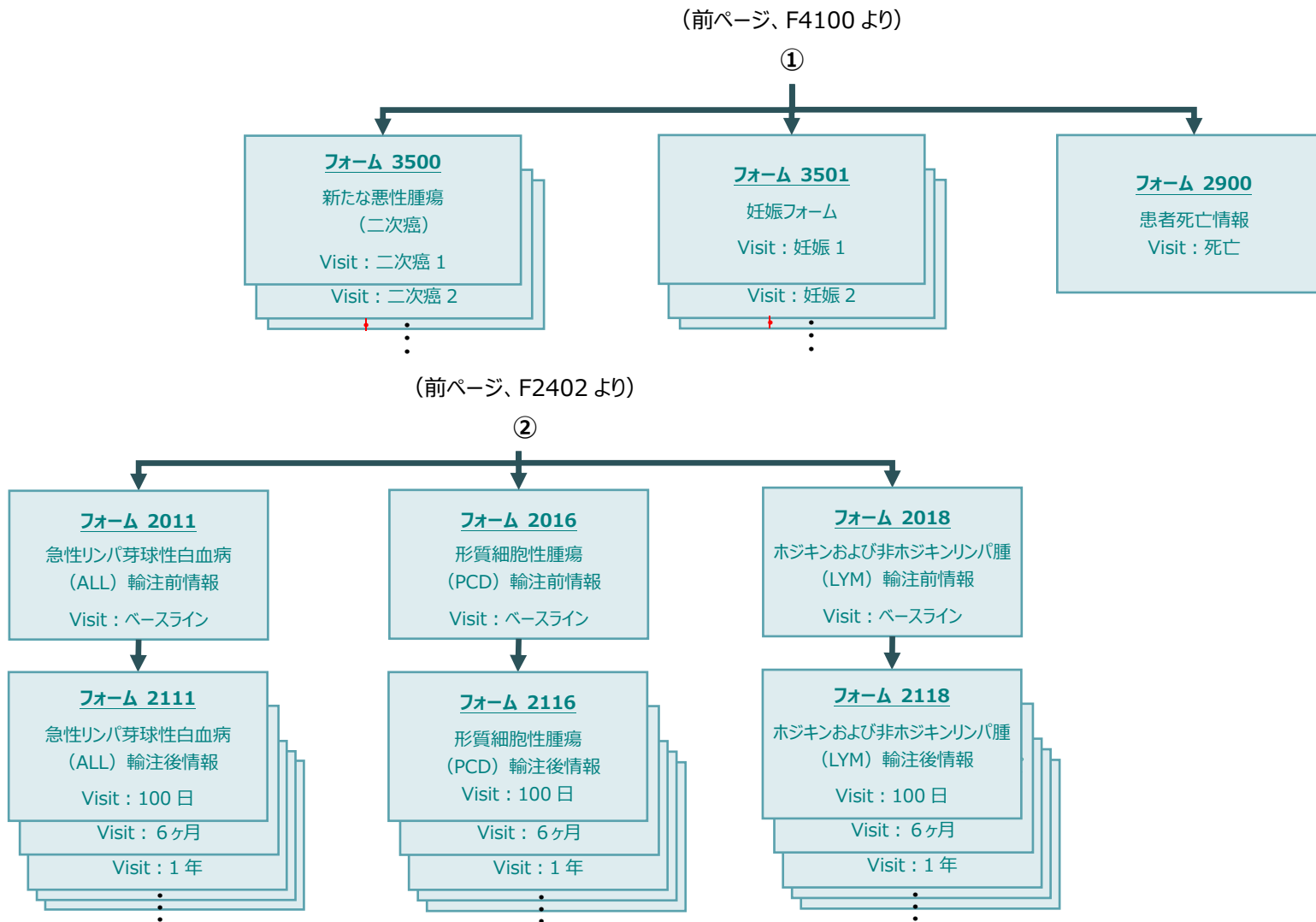
[▶ フォーム変更履歴を表示](#) [▶ フォームの印刷](#)

3.3.4. 症例入力の流れ

下記のフローの通り、症例入力はフォーム単位で入力します。



※フォーム 4001・4101 は必要な場合にのみ作成されます



3.3.5. フォームの作成条件

予めすべてのフォームが準備されているわけではありません。

先のフォームの入力内容や条件、必要に応じて次のフォームが作成されます。

※フォーム 4001・4101 は必要な場合にのみ作成されます。

フォーム	フォームタイトル	Visit	フォームが作成される条件・手順
2804	細胞治療登録一元管理番号 (CRID) 発番フォーム	—	Recipient タブの「Assign CRID」を選択すると、フォームが表示されます。
2814	治療法の登録	治療法	F2804 を入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
4000	細胞治療 輸注前情報 (CTED)	CTED	F2814 の Q「細胞治療登録一元管理番号 (CRID) 割り当ての適応症を選択してください。」で、「細胞治療」を選択し、入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
4001	細胞治療 輸注前情報 (詳細)	ベースライン	F4000 を入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
2402	疾患分類	疾患分類	F4000 の Q「細胞治療を行う主な適応症を選択してください」で、「悪性の血液疾患」、「非悪性疾患」、「固形腫瘍」のいずれかを選択し、入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
2011	急性リンパ芽球性白血病 (ALL) 輸注前情報	ベースライン	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で、「急性リンパ性白血病 (ALL) 」を選択し、入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
2111	急性リンパ芽球性白血病 (ALL) 輸注後情報	100 日、6 か月、1 年、 2 年、…14 年、15 年	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で「急性リンパ性白血病 (ALL) 」を選択し、入力完遂の上、送信完了すると、

フォーム	フォームタイトル	Visit	フォームが作成される条件・手順
			細胞治療後 100 日、6 か月、1 年、その後は 1 年毎（最長 15 年まで）に輸注後情報に関するフォームが自動で作成されます。
2016	形質細胞性腫瘍（PCD） 輸注前情報	ベースライン	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で、「多発性骨髄腫/形質細胞性腫瘍（PCD）」を選択し、入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。
2116	形質細胞性腫瘍（PCD） 輸注後情報	100 日、6 か月、1 年、 2 年、…14 年、15 年	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で、「多発性骨髄腫/形質細胞性腫瘍（PCD）」を選択し、入力完遂の上、送信完了すると、細胞治療後 100 日、6 か月、1 年、その後は 1 年毎（最長 15 年まで）に輸注後情報に関するフォームが自動で作成されます。
2018	ホジキンおよび非ホジキンリンパ腫（LYM）輸注前情報	ベースライン	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で「ホジキンリンパ腫」か「非ホジキンリンパ腫」を選択すると、自動で作成されます。
2118	ホジキンおよび非ホジキンリンパ腫（LYM）輸注後情報	100 日、6 か月、1 年、 2 年、…14 年、15 年	F2402 の Q「細胞治療が実施された原疾患を選択してください」で「ホジキンリンパ腫」か「非ホジキンリンパ腫」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、細胞治療後 100 日、6 か月、1 年、その後は 1 年毎（最長 15 年まで）に輸注後情報に関するフォームが自動で作成されます。
4003	細胞治療製品	製品 1、… （製品の個数分）	F4000 の Q「製品の総数を記載してください」で入力した個数分のフォームが自動で作成されます。
4006	細胞治療製品の輸注	輸注 1、… （輸注の回数分）	F4003 を入力完遂の上、送信完了すると、Q「この製品の予定した輸注の総回数を記載してください」で入力した回数分のフォームが自動で作成されます。
4100	細胞治療 フォローアップ	100 日、6 か月、1 年、	F4000 を入力完遂の上、送信完了すると、自動で作成されます。

フォーム	フォームタイトル	Visit	フォームが作成される条件・手順
		2年、・・・14年、15年	細胞治療後 100 日、6 か月、1 年、その後は 1 年毎（最長 15 年まで）フォローアップに関するフォームが自動で作成されます。
4101	細胞治療 フォローアップ（詳細）	100 日、6 か月、1 年、 2年、・・・14年、15年	F4000 を入力完遂の上、送信完了すると、 細胞治療後 100 日、6 か月、1 年、その後は 1 年毎（最長 15 年まで）フォローアップに関するフォームが自動で作成されます。 同じ Visit の F4100 を入力完遂後、入力が可能になります。
3500	新たな悪性腫瘍（二次癌）	二次癌 1、・・・ （二次癌の回数分）	F4100 の Q「細胞治療実施対象の疾患以外の新しい悪性腫瘍、骨髄異形成症候群、骨髄増殖性疾患またはリンパ増殖性疾患/障害を発症しましたか？（clonal cytogenetic abnormality、および移植後リンパ増殖性疾患を含む）」で「はい/有」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、フォームが自動で作成されます。
3501	妊娠フォーム	妊娠 1、・・・ （妊娠の回数分）	F4100 の Q「本報告期間のいずれかの時点で、患者は妊娠していましたか？（女性に限る）」または「本報告期間のいずれかの時点で、患者の女性パートナーは妊娠していましたか？（男性に限る）」で「はい/有」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、フォームが自動で作成されます。
2900	患者死亡情報	死亡	F4100 の Q「最後にコンタクトを取った日の患者の生存状況を選択してください」で「死亡」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、フォームが自動で作成されます。 F2900 の Q「剖検により死因が確認されましたか？」で「剖検結果待ち」を選択した場合、フォームステータスが「保存済みのフォームです（入力が完了していません）。」（SVD）になります。剖検結果が報告されるまで、このフォームは入力完

フォーム	フォームタイトル	Visit	フォームが作成される条件・手順
			了(CMP)になりません。

※フォーム 2149 に関して

F2149 はフォーム廃止に伴いまして、今後新たに作成はされませんが既に F2149 のフォームが作成されている場合は、入力の対象となります。

(2023 年 8 月 26 日以降)

フォーム	フォームタイトル	Visit	フォームが作成される条件・手順
2149	呼吸器ウイルス感染症 輸注後情報	初回	F4100 (R5.0~R9.0) の Q「微生物」で「350 新型コロナウイルス (COVID-19 (SARS-CoV-2))」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、フォームが自動で作成されます。 または、F2900 の Q「主な死因」もしくは Q「副死因」で「新型コロナウイルス (COVID-19 (SARS-CoV-2))」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、フォームが自動で作成されます。
		フォローアップ	F2149(初回)の Q「感染症の状況を選択してください。」で「未回復」または「軽快」を選択、入力完遂の上、送信完了すると、「フォローアップ」フォームが自動で作成されます。

3.3.6. フォームステータス

フォームの現在のステータスは、すべてのフォームグリッドの 2 列目に表示されます。

カラー表示はマイプロフィール画面の「個人の設定」で、行全体をカラー表示にするか、ステータス列のみをカラー表示にするか、カラー表示なしにするか、指定できます。ステータスの略語の意味および色のサンプルは以下の通りです。

フォームのステータスと色

表示と色	説明
DUE	入力を開始していないフォームです。
CMP	入力が完了したフォームです。
ERR	エラーがあるフォームです。
SVD	保存済みのフォームです（入力が完了していません）。
MOD	修正されたフォームです。
QRY	クエリが発行されたフォームです。
PND	保留されたフォームです。
AUD	監査のためにロックされたフォームです。
LTF	追跡不能と申告されたフォームです。
SUR	生存と申告されたフォームです。

3.3.7. フォームの修正（回答の変更）

1) 回答済みの質問にて、回答を変更します。

細胞治療

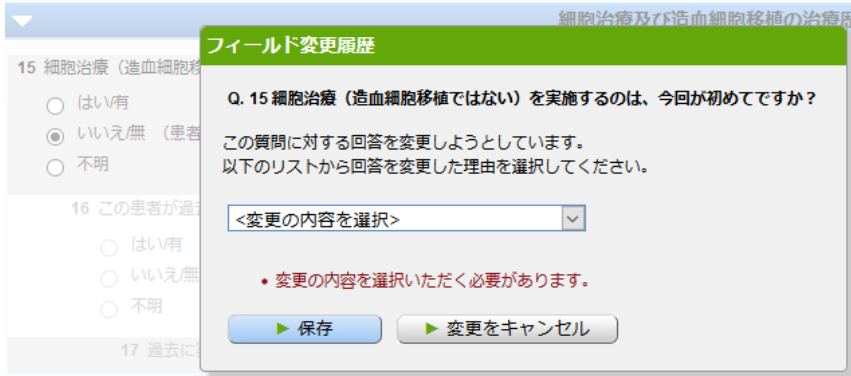
15 細胞治療（造血細胞移植ではない）を実施するのは、今回が初めてですか？

はい有

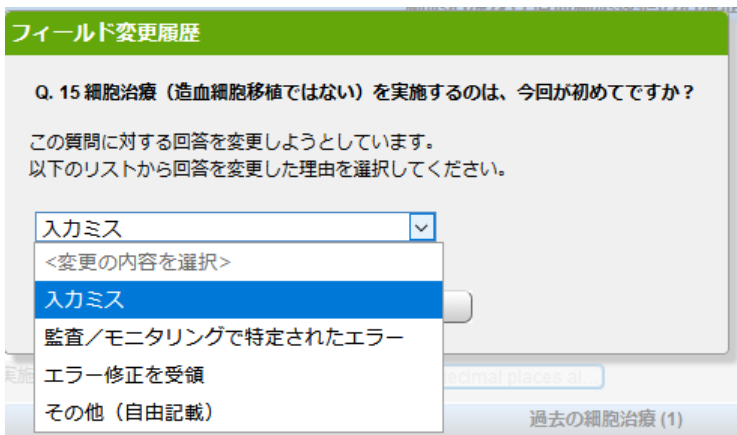
いいえ/無（患者は過去に細胞治療を受けている）

不明

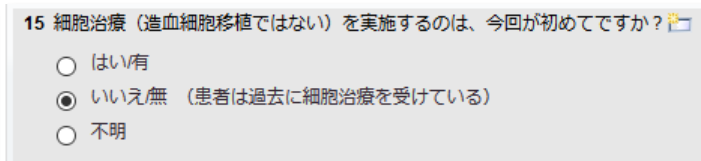
2) 「フィールド変更履歴」画面がポップアップ表示されます。



3) 変更内容を選択し、「保存」ボタンをクリックします。



4) 回答が変更されます。



3.3.8. フォームの修正（エラーメッセージへの対応）

フォーム

Excelにエクスポート

	ステータス	施設	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)
	CMP		2017-05-03	2402	疾患分類
	SVD		2017-05-03	2018	ベースライン
	CMP		2017-05-03	2814	治療法
	MOD		2017-05-03	4000	CTED
			2017-05-03	4003	製品1

エラー/クエリレポートを表示

エラーレポートは、未解決のエラーやオーバーライドされたエラーがある状態で送信されたフォームに対して生成されます。フォームのトラック行でグリッドの最初の列にあるエラーレポートアイコンをクリックすると、そのフォームに対するエラーレポートが開きます。

FormsNet3SM
Sharing knowledge. Sharing hope.

Home Recipient

Assign CRID Work In Progress Recipient Forms Center Forms Due

My WorkMessages Recipient Forms Center Forms Due Form View 2402 Form Edit 2814 Form Edit 2402 Error Report Form Change History

フォーム 4000 R6.0: 細胞治療 輸注前情報 (CTED)

CRID: Visit (フォーム名): CTED ステータス: MOD
 連続番号: 施設:
 イベント日: 2017-05-03 登録日: 2020-01-08

フォームのエラー

Excelにエクスポート

エラー番号	質問番号	入力欄番号	質問テキスト	回答	関連質問番号	関連質問テキスト	関連回答	エラーメッセージ	オーバーライドコード	コメント
1	13	1	患者が受けている細胞治療は、臨床試験治療の枠組み内のものでありますか？		6	患者は、細胞治療の臨床試験あるいは治療に参加中ですか？ (はい/いいえ)		"Q13 - 患者が受けている細胞治療は、臨床試験治療の枠組み内のものでありますか？" は必須項目です。次の場合: "Q6 - 患者は、細胞治療の臨床試験あるいは治療に参加中ですか？ (はい/いいえ)" = "いいえ" または "Q7 - 治療依頼者研究組織" = ("EudraCT", "臨床研究特定臨床研究")	PC	
2	31	1	ドナーを選択してください。	グリーンランド	49	製品名	チサゲンレクロイセル	"Q31 - ドナーを選択してください。" 次の値の入力が必須: "自家" 次の場合: "Q49 - 製品名(チサゲンレクロイセル)" = ("チサゲンレクロイセル", "アキスカプタゲン シロロイセル", "ソリカプタゲン マラロイセル", "イチカプタゲン ビクロイセル")	PC	
3	59	1	診断日:		58	細胞治療を行う適応症を選択してください	感染症の治療	"Q59 - 診断日:" は必須項目です。次の場合: "Q58 - 細胞治療を行う適応症を選択してください" = ("心臓血管疾患", "筋骨格系障害", "神経疾患", "糖尿病", "感染症の治療", "その他の適応症")	PC	
4	60	1	心臓血管疾患を選択してください		58	細胞治療を行う適応症を選択してください	心臓血管疾患	"Q60 - 心臓血管疾患を選択してください" は必須項目です。次の場合: "Q58 - 細胞治療を行う適応症を選択してください" = ("心臓血管疾患") = "心臓血管疾患"	PC	
5	70	1			57	予防の理由		"Q70 - 検査物 1" は必須項目です。次の場合: "Q57 - 予防の理由" = "感染症の予防" または "Q58 - 細胞治療を行う適応症を選択してください" = "感染症の治療" = "感染症の治療"	PC	

1 - 5 (5 項目中)

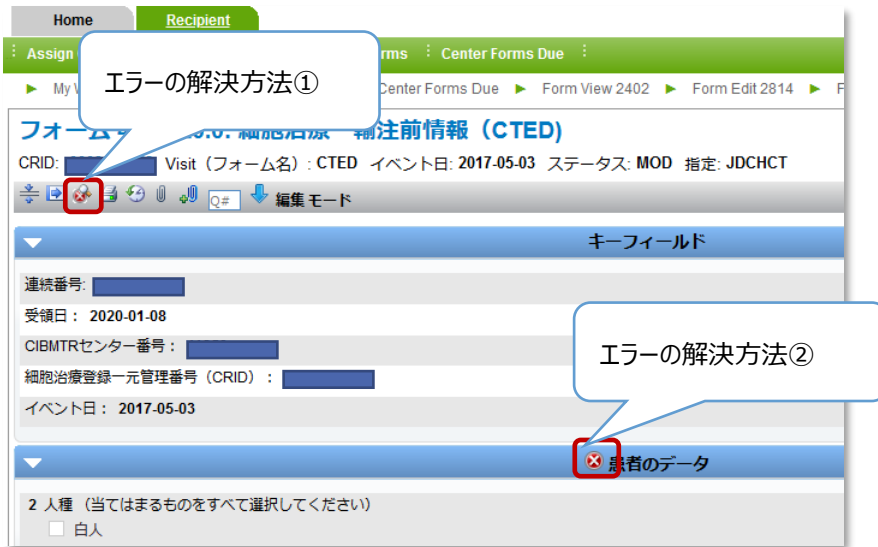
フォームのクエリ

Excelにエクスポート

質問番号 質問ラベル 入力欄番号 回答 進捗状況 コメントテキスト

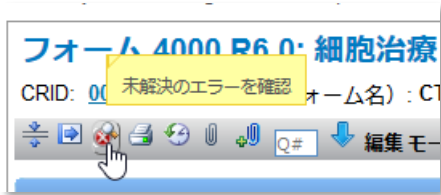
表示する項目がありません

エラーを解決するには、フォームを“編集モード”で開く必要があります。



エラーの解決方法①

- 1) 「未解決のエラーを確認」アイコンをクリックすると「エラーの確認」画面が表示されます。



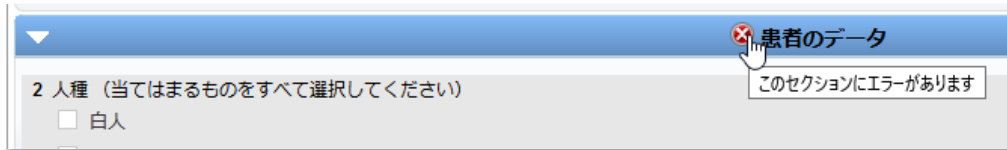
- 2) エラーが一覧表示されるため、該当する質問を確認し、回答できない理由がある場合は、オーバーライドコードを選択し、コメントボックスにエラーについての説明を入力します。



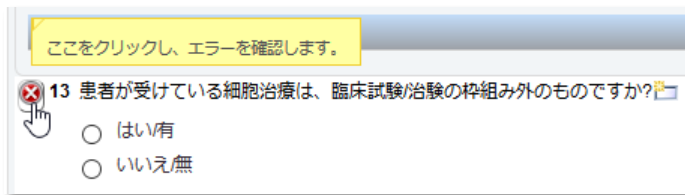
- 3) 回答できる場合はフォーム画面に戻って回答します。

修正方法②

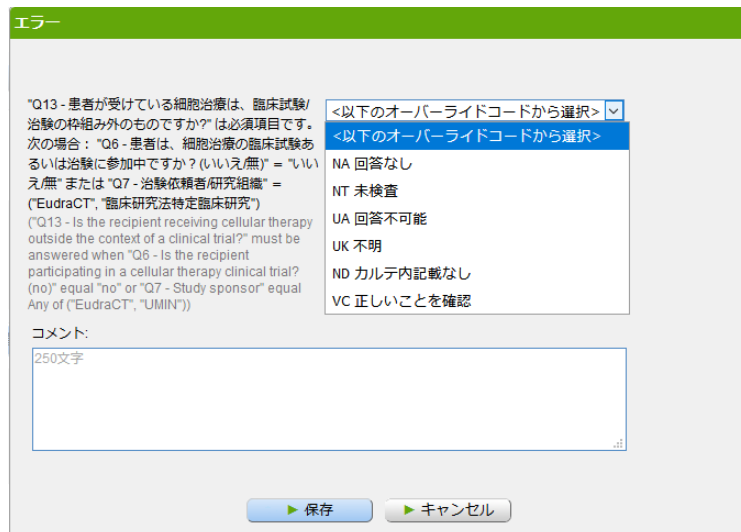
- 1) エラーアイコンがあるフォームセクションバーを目印に、そのセクション内のエラー箇所を確認します。



- 2) 該当する質問を確認し、回答できる場合は回答します。
回答できない理由がある場合は、エラーアイコンをクリックし、エラー画面を表示します。



- 3) 「エラー」画面でエラーの原因を確認し、オーバーライドコードを選択し、コメントボックスにエラーについての説明を入力します。
- 4) 「保存」ボタンをクリックすると、エラーは解決されます。



3.3.9. クエリの確認

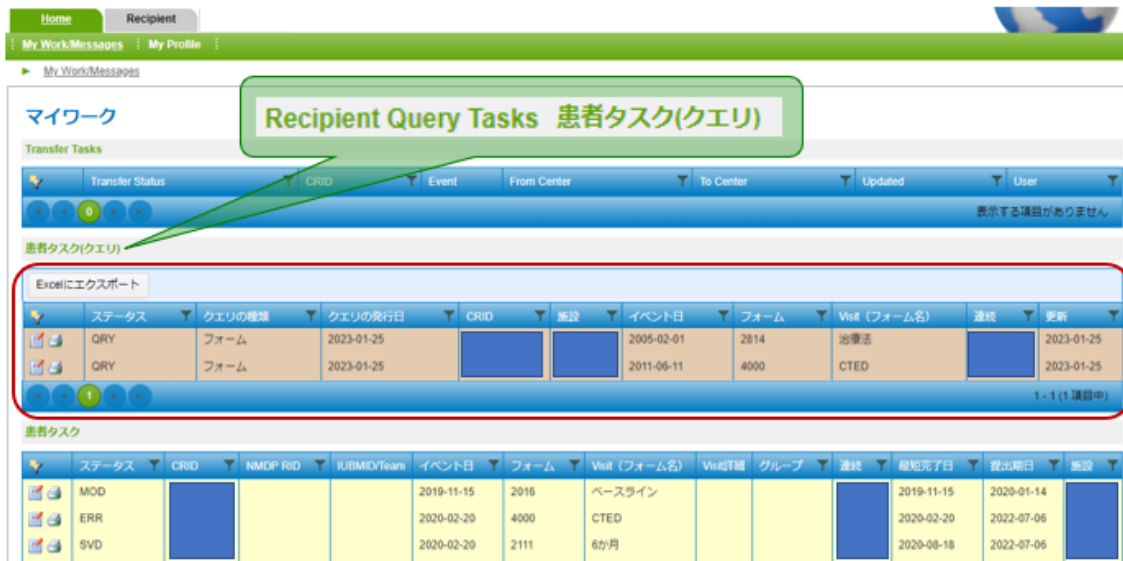
対応が必要なフォームがクエリによって通知されます。

定期的に FormsNet にログインし、クエリが発行されていないか、ご確認ください。

未対応のクエリは、下記の 2 つの方法で確認することができます。

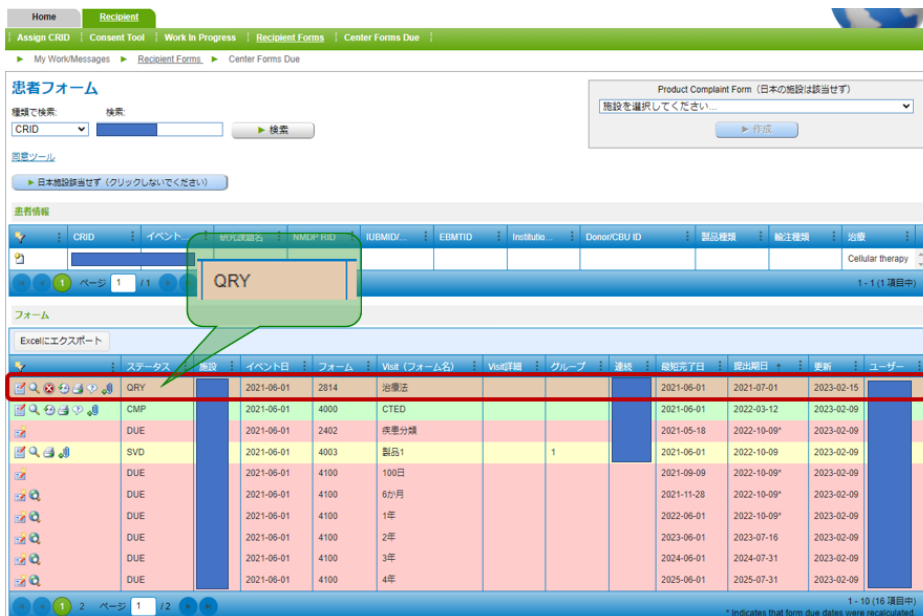
■ Home タブのマイワーク画面から確認

マイワーク画面上、2 つ目のグリッド「Recipient Query Tasks（患者タスク(クエリ)）」には、自施設に対して、クエリが発行され未だ対応されていないフォームを表示しています。



■ 患者フォーム画面から確認

Recipient タブの Recipient Forms（患者フォーム）画面上で、各症例において未だ対応されていないクエリを含むフォームは、ステータス「QRY」として表示されます。

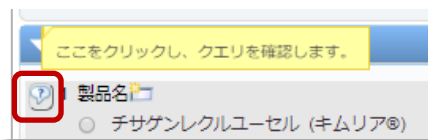


3.3.10. クエリへの対応

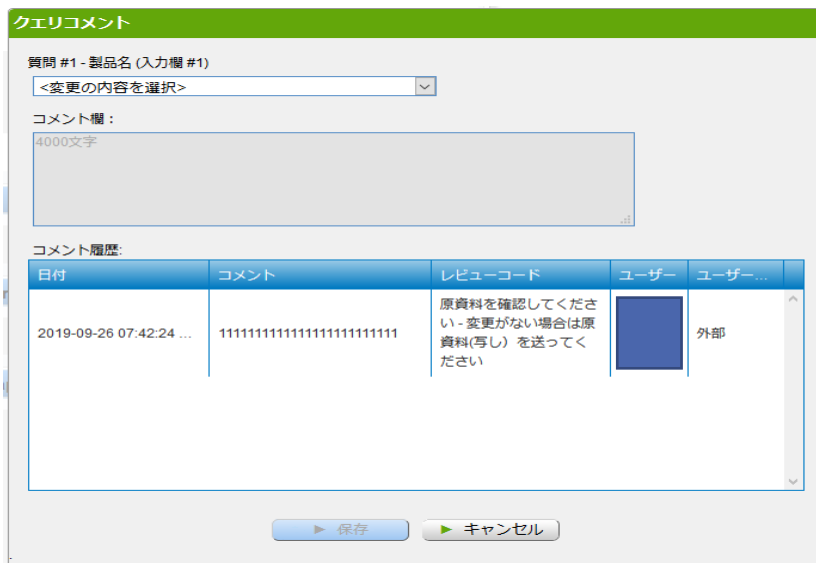
- 1) 「3.3.9.クエリの確認」に記載の方法で「QRY」ステータスのフォームを確認します。
- 2) 「フォームの編集」アイコンをクリックし、フォームを表示します。
- 3) クエリアイコンがついているセクションを選択し、セクションを展開します。



- 4) クエリ確認アイコンをクリックします。



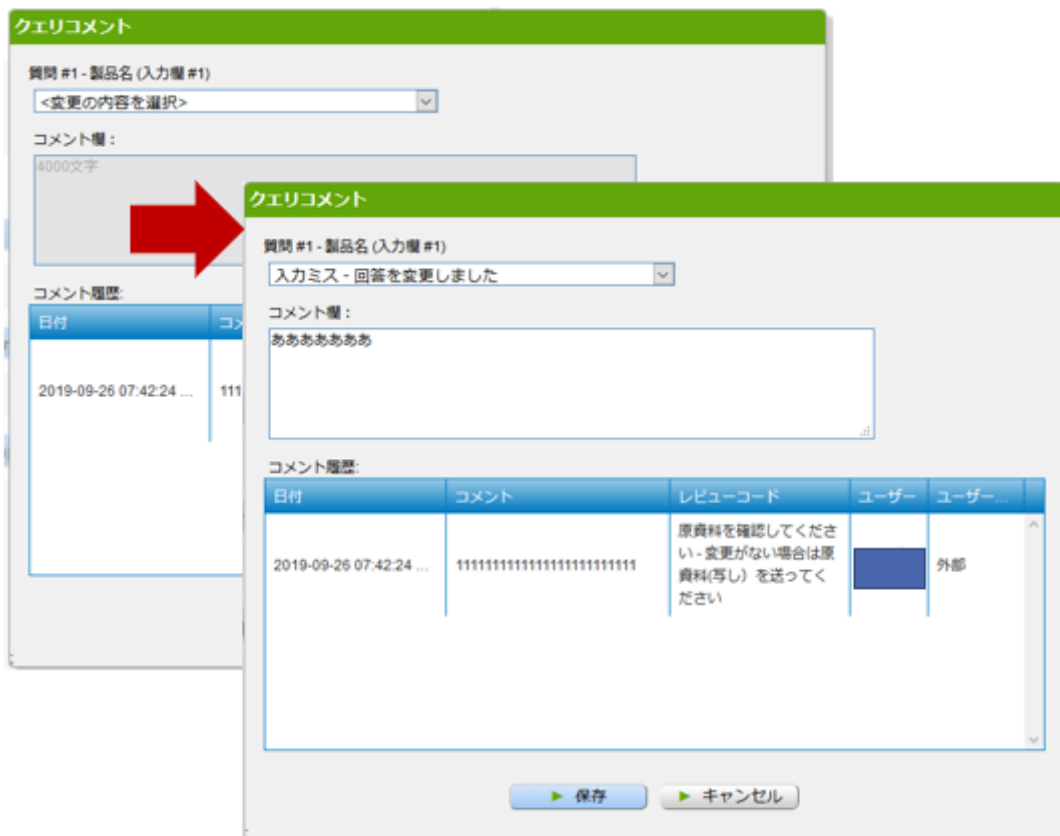
- 5) 「クエリコメント」画面がポップアップ表示されますので、問い合わせ内容を確認します。



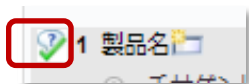
データの修正が必要な場合は 手順 6) に進みます。

データの修正が不要な場合は 手順 8) に進みます。

- 6) 「クエリコメント」画面を一旦閉じ、データの修正が必要な場合はこの時点で修正します。
- 7) クエリ確認アイコンを再度クリックし、「クエリコメント」画面を表示します。



- 8) 修正不要の理由、または変更の理由をドロップダウンリストから選択し、コメントを記載の上、「保存」ボタンをクリックします。
- 9) ポップアップ画面が閉じ、✓が入ったクエリアイコンに変わります。



- 10) 「送信」アイコンをクリックし、「エラーの確認」ページに遷移します。



11) 「送信に進む」ボタンをクリックします。

12) 「エラーの確認」ページが閉じ、処理結果が表示されます。

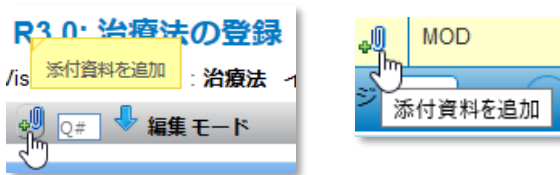
13) 「CRID」のリンクをクリックし、「患者フォーム」ページに遷移します。

CRID	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)	Visit(詳細)	グループ	連続	発現完了日	発出期日
2402	2017-05-03	CMP	疾患分類				2017-04-19	2017-05-03
2018	2017-05-03	DUE	ベースライン				2017-05-03	2017-07-02
2014	2017-05-03	CMP	治療法				2017-05-03	2017-05-05
4000	2017-05-03	CMP	CTED				2017-05-03	2017-06-02
4003	2017-05-03	PND	製品1		1		2017-05-03	2017-07-02
4006	2017-05-03	DUE	輸注1		1		2017-05-03	2017-07-02
2118	2017-05-03	DUE	100日				2017-08-11	2017-10-10
4100	2017-05-03	DUE	100日				2017-08-11	2017-10-10
2118	2017-05-03	DUE	6か月				2017-10-30	2018-01-28
4100	2017-05-03	DUE	6か月				2017-10-30	2018-01-28

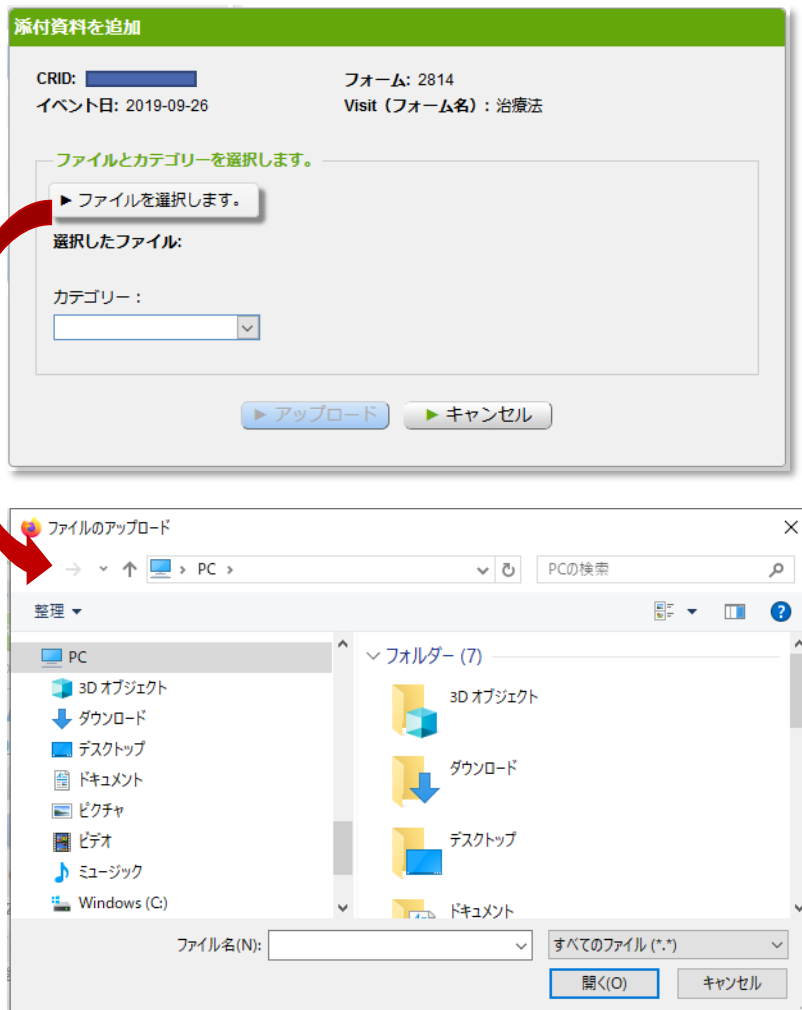
- 14) フォームステータスが「PND」になると、JDCHCT にて修正データを確認し、修正内容によって承認・却下の判断を行います。
- 15) クエリが承認されると「CMP」になり、却下されると「QRY」に戻ります。
「CMP」になるまで、「QRY」フォームの確認・修正を繰り返してください。

3.3.11. 資料の添付

- 1) 「添付資料を追加」アイコンをクリックします。



- 2) 「添付資料を追加」画面でファイルを選択します。



- 3) 続いてカテゴリーをドロップダウンリストより選択します。

添付資料を追加

CRID: [REDACTED] フォーム: 2111
 イベント日: 2020-05-15 Visit (フォーム名) : 100日

ファイルとカテゴリーを選択します。

▶ ファイルを選択します。

選択したファイル:

カテゴリー:

- 監査報告書
- 臨床検査結果
- 経過記録
- その他
- 病理/剖検報告書
- 細胞遺伝学的報告書
- キメリズム検査結果
- 新規腫瘍病変報告
- HLA検査結果
- 処方指示/投薬指示
- 放射線検査報告書
- 診断時の病理報告書
- スキャンしたフォーム
- 遺伝子変異パネル

アップロード キャンセル

- 4) 「アップロード」ボタンをクリックし、ポップアップ画面が閉じます。
- 5) 「添付資料の表示」アイコンをクリックすると、「添付資料」ポップアップ画面が表示され、アップロードしたファイルがリスト表示されます。



3.3.12. フォームの削除

JDCHCT までご連絡ください。

3.3.13. 転院

患者が他施設へ転院された場合の FormsNet3 への入力については、基本的には細胞治療実施施設でフォローアップいただくことをお願いしております。

しかし、細胞治療実施施設にてフォローアップが難しい場合には、FormsNet3 にて転院先施設へ転院処理を行うこととなります。

但し、転院先施設が

- ・全国調査に参加しているか
- ・FormsNet3 を稼働いただける状況か

という点が、FormsNet3 上の転院処理の可否条件となります。

細胞治療実施施設にて FormsNet3 フォローアップ情報の入力が難しい場合、該当患者の転院先について、下記情報を JDCHCT へメールにてご連絡ください。

- ・転院先施設、診療科名
 - ・転院先施設での担当医師名・連絡先（メールアドレス・電話番号等）
- ※JDCHCT への上記情報の連絡に関して、あらかじめ転院先担当医師の了解を得て頂く様
お願いします。
- ※連絡先として、でき得る限りメールアドレスの情報をご連絡お願いします。

頂いた情報を元に、転院先施設の全国調査参加状況・FormsNet3 稼働状況を確認し、今後の手順をご連絡します。

3.3.14. 追跡不能

JDCHCT までご連絡ください。

4. FormsNet3 アカウント管理


4.1. ユーザーアカウントの登録

新規施設登録の際に初回のユーザーアカウント登録が行われます。

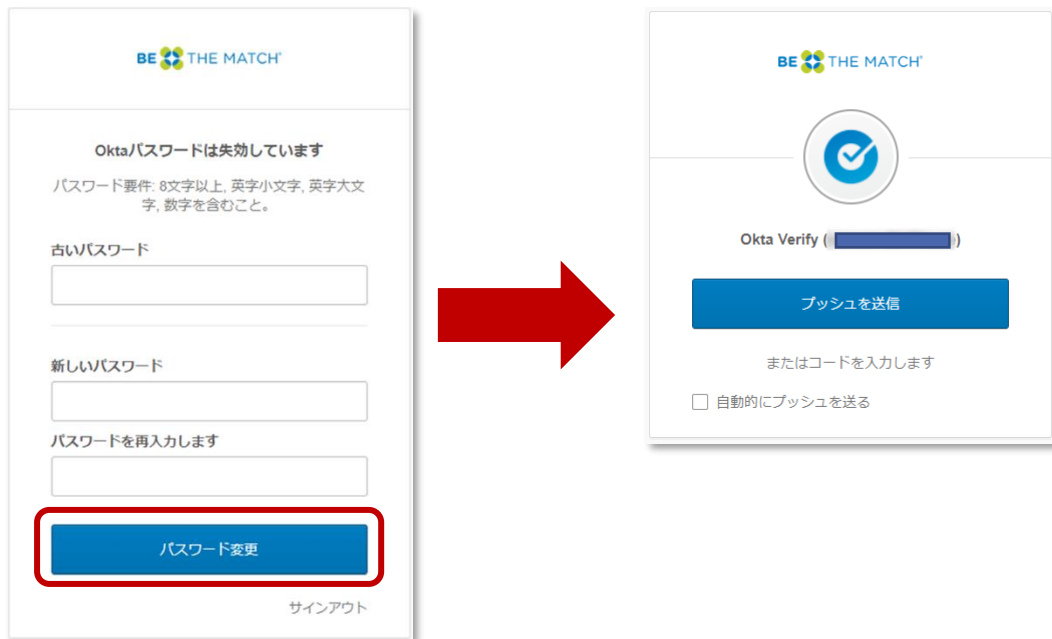
4.2. ユーザーアカウントの追加・変更・削除

初回ユーザーアカウント登録以降のユーザー追加・変更・削除に関しては、JDCHCT までお問い合わせください。

4.3. パスワードの更新



パスワードは 60 日で失効するため、更新が必要です。



- 1) 通常ログインすると Okta パスワードが失効している旨の画面が表示されます。
- 2) 古いパスワード、新しいパスワードともに正しく入力されると、Okta Verify の画面が表示されますので、「プッシュを送信」ボタンをクリックします。

4.4. パスワードを忘れたときは

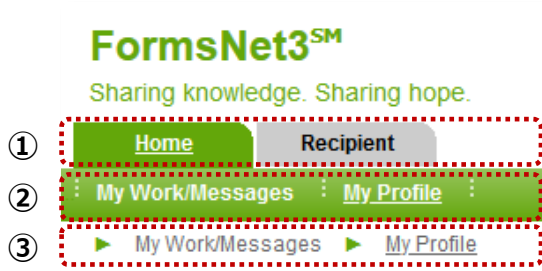
The image shows two screenshots of the BE THE MATCH website interface. The left screenshot is the login page titled 'サインイン' (Sign In). It features input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password), a checkbox for 'このコンピュータに登録する' (Remember me), and a blue 'サインイン' button. A red box highlights the link 'サインインについてヘルプが必要ですか?' (Need help with sign in?). Below it are links for 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'ヘルプ' (Help). A large red arrow points to the right screenshot, which is the password reset page titled 'パスワードのリセット' (Reset Password). It has an input field for 'Eメールまたはユーザー名' (Email or Username) and a blue button labeled 'Eメールからリセット' (Reset from email), which is also highlighted with a red box. Below the button, it says 'サインインに戻ります Eメールにアクセスできません' (Return to sign in, cannot access email).

- 1) パスワードをお忘れの場合は、「サインイン」ボタン下の「サインインについてヘルプが必要ですか？」をクリックすると、「パスワードをお忘れですか？」が表示されますので、そちらをクリックします。
- 2) パスワードリセット画面が表示されますので、ユーザー名に紐づいた E メールアドレスを入力の上、「Eメールからリセット」ボタンをクリックします。
- 3) 該当の E メールアドレスにパスワードリセットのためのメールが届きますので、案内に従ってください。

5. FormsNet3 の仕様

5.1. 画面構成

FormsNet3 の画面およびメニューは、タブとメニューバーから構成されています。



① タブ

「Home」、「Recipient」タブが存在します。

選択中のタブは緑色でテキストには下線が表示されます。別のタブをクリックすると、今度はそのタブが緑色に変わり、下線が表示されます。また、移動元のタブは灰色に変わり、表示されていた下線は非表示となります。

上のスクリーンショットはユーザーが Home タブのマイプロフィール画面を表示していることを示しています。

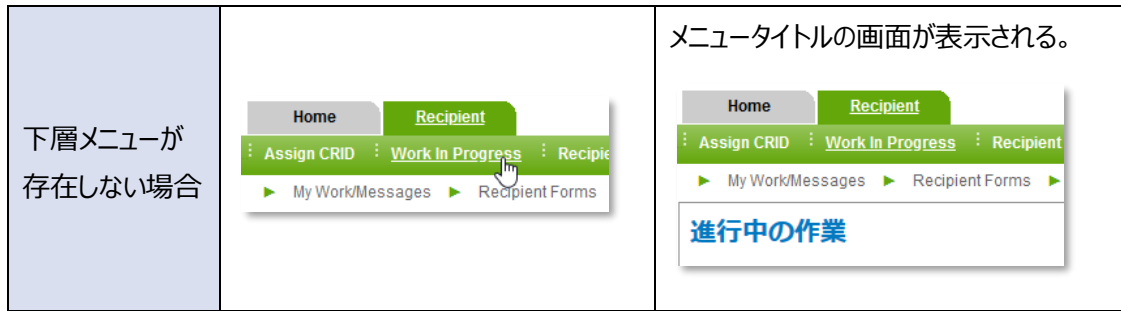
② メニューバー

「My Work/Messages」、「My Profile」など、選択中のタブに関するメニューのタイトル一覧が横並びに表示されます。

そのメニューの下層にさらにメニューが存在する場合はメニュータイトルをクリックすると、ドロップダウンメニューが表示されます。一方、メニューの下層が存在しない場合はメニュータイトルをクリックすると、その画面が表示されます。

タイトルメニュー上でのクリック操作の違い

	クリック前	クリック後
下層メニューが存在する場合		<p>下層メニューがドロップダウンメニューで表示される。</p>



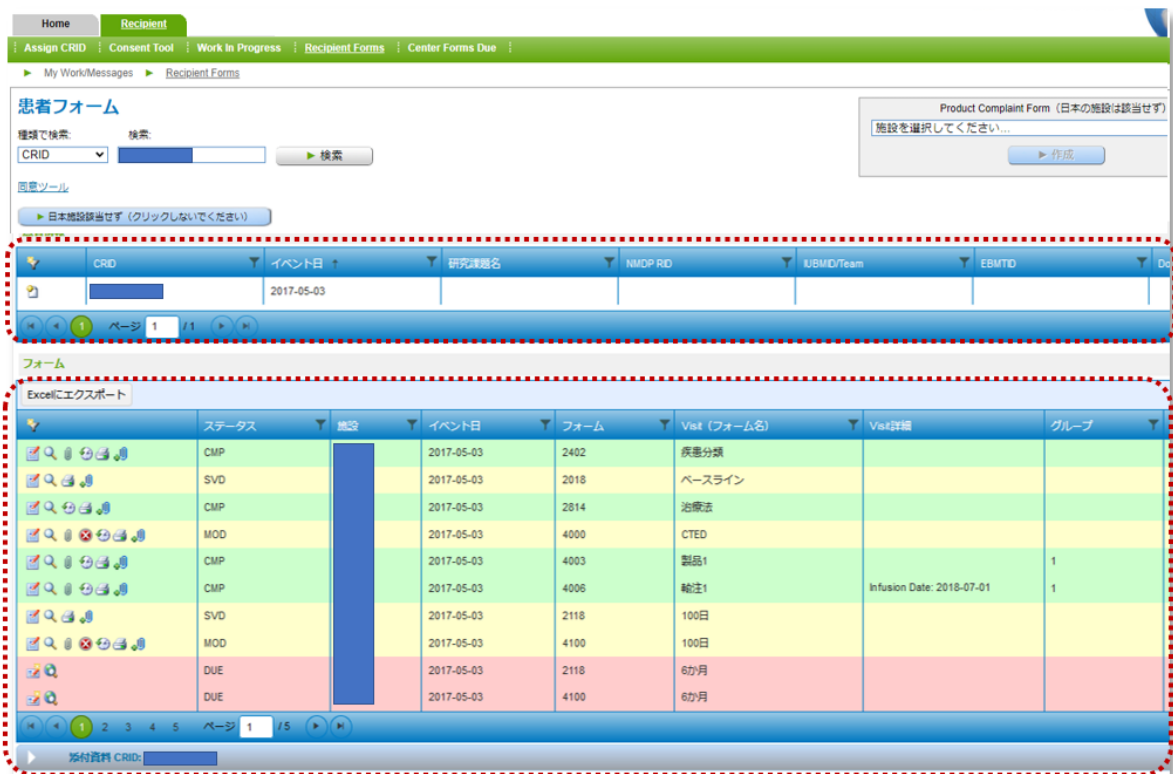
選択中のメニューのテキストには下線が表示されます。別のメニューをクリックすると、そのメニューに下線が表示されます。また、移動元のメニューに表示されていた下線は非表示となります。

③ ブレッドクラム

ユーザーがログイン後にアプリケーションで行った画面の切り替えのパスを示します。これらの画面遷移のパスは、▶で区切られています。ブレッドクラムをクリックすると、その画面が表示されます。

④ グリッド

各セクションにて一覧表示されている情報をグリッドと呼びます。



5.2. ディレクトリ構成

FormsNet 全体のディレクトリ構成は以下の通りです。

<ul style="list-style-type: none"> 📁 Home <ul style="list-style-type: none"> - My Work/Message - My Profile 📁 Recipient <ul style="list-style-type: none"> 📁 Assign CRID <ul style="list-style-type: none"> - Search/Edit CRID - Assign CRID - Consent Tool - Work in progress - Recipient Forms - Center Forms Due

5.3. タブとページ

5.3.1. Home タブ

Home タブでは以下を行うことができます。

- 作業中のフォームへのアクセス
- 個人情報設定

My Work/Message メニュー（マイワーク画面）

ステータス	CRID	NMDP RID	IUBMD/Team	イベント日	フォーム	Visit (フォーム名)	Visit詳細	グループ	連続	最完了日	提出期日	施設
QRV				2019-09-26	2814	治療法				2019-09-26	2019-09-28	
MOD				2019-09-26	4000	CTED				2019-09-26	2019-10-26	
SVD				2020-01-13	2814	治療法				2020-01-13	2020-01-15	

FormsNet3 にログインすると、最初にマイワーク画面が表示されます。マイワーク画面には開始したフォームがすべて、そのステータスとともに表示されます。

作業中のフォームにはマイワーク画面の一覧から直接アクセスできます。

My Profile メニュー

（マイプロフィール画面）

マイプロフィール画面にはログインするための登録情報が表示されます。マイプロフィール画面の名前と電子メールが送信するすべてのフォームに表示されるため、正しいことを確認してください。

「個人の設定」はアプリケーションにアクセスするたびに設定する必要はありません。「個人の設定」を変更し、「送信」ボタンをクリックすると、アクセスするすべてのグリッド表示に反映されます。

The screenshot shows the 'My Profile' page in FormsNet3. At the top, there are navigation tabs for 'Home' and 'Recipient'. Below that, a breadcrumb trail shows 'My Work/Messages' and 'My Profile'. The main content area is titled 'マイプロフィール' and contains two sections: '登録情報' (Registration Information) and '個人の設定' (Personal Settings). In the '登録情報' section, there are input fields for '名前(名): Taro', '苗字(姓): Zoketsu', and 'Email: taro.zoketsu@jdchct.or.jp'. A dropdown menu for 'あなたは次の施設に所属しています...' is set to 'Japan Test Center (99999)'. A note below states: '上記に示されているあなたの「登録情報」に誤りがある場合は、JDCHCTまでお問い合わせください。' The '個人の設定' section has radio buttons for '一覧に表示されるレコード数' (10, 25, 50), radio buttons for '一覧にステータスカラーを表示' (すべての列, ステータス列のみ, カラーなし), and a checked checkbox for '一覧にフィルターを表示'. There is also a language selection dropdown set to '日本語 (日本語)'. At the bottom of the form are '送信' and 'キャンセル' buttons.



個人情報が正しくない場合は、JDCHCT までお問い合わせください。

5.3.2. Recipient タブ

Recipient タブでは以下を行うことができます。

- CRID の検索
- 新規 CRID の発番
- CRID 発番フォームの編集
- センターの既存の CRID フォームの編集
- 作業中のフォーム検索

Search/Edit CRID メニュー（CRID の検索/編集画面）

新規 CRID を発番する前に CRID 検索を実行して、患者に別の CRID が発番されていないことを確認する必要があります。

- 1) メニューバーの Recipient タブで「Assign CRID」をクリックします。
- 2) ドロップダウンリストから「Search/Edit CRID」をクリックします。
- 3) 「Search/Edit CRID」画面の検索フィールドに既知の条件を 1 つまたは複数入力します。
- 4) 「検索」ボタンをクリックします。入力した検索条件に基づき、最大 25 件までの結果が表示されます。

既知の個人を特定するデータを完全かつ正確に検索フィールドに入力し、「検索」ボタンをクリックします。既知の個人特定データをできるだけ多く入力することで、検索結果の件数を減らすことができます。

「過去に自分が作成した CRID を表示」または「自施設のみを検索」は、現在のユーザー名によって作成された CRID、または自施設の CRID のみを表示します。これらのフィルターは、他の個人特定データはないものの、既知の CRID を自分が作成したか、自施設で作成したことが分かっている場合に役立ちます。


患者が過去に別のセンターで CRID を割り当てられたかどうか分からない場合は、これらのボックスはチェックしないでください。チェックすると、探している CRID が除外される可能性があります。

!

患者の検索条件に対して複数の CRID が表示された場合は、CRID が重複している可能性があります。JDCHCT までご連絡ください。

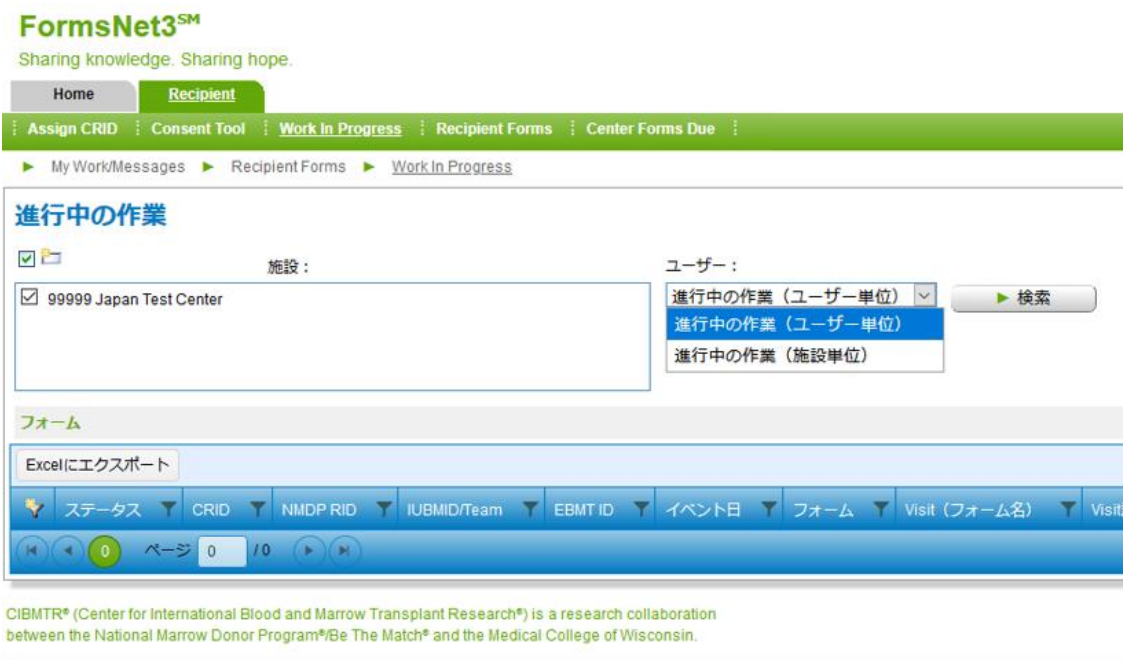
検索条件に一致する CRID がなかった場合は、検索条件を減らしてみてください。患者が過去に CRID を発番されていないことを確認できた場合は、新規の CRID を発番することができます。

Assign CRID（新規 CRID の発番）



具体的な手順につきましては、「[3.3.1. 新規症例登録](#)」をご参照ください。

Work In Progress（進行中の作業画面）



「ユーザー」のドロップダウンメニューより、「進行中の作業（ユーザー単位）」、「進行中の作業（施設単位）」を選択し、「検索」ボタンをクリックすると、それぞれの条件でフォームを検索することができます。

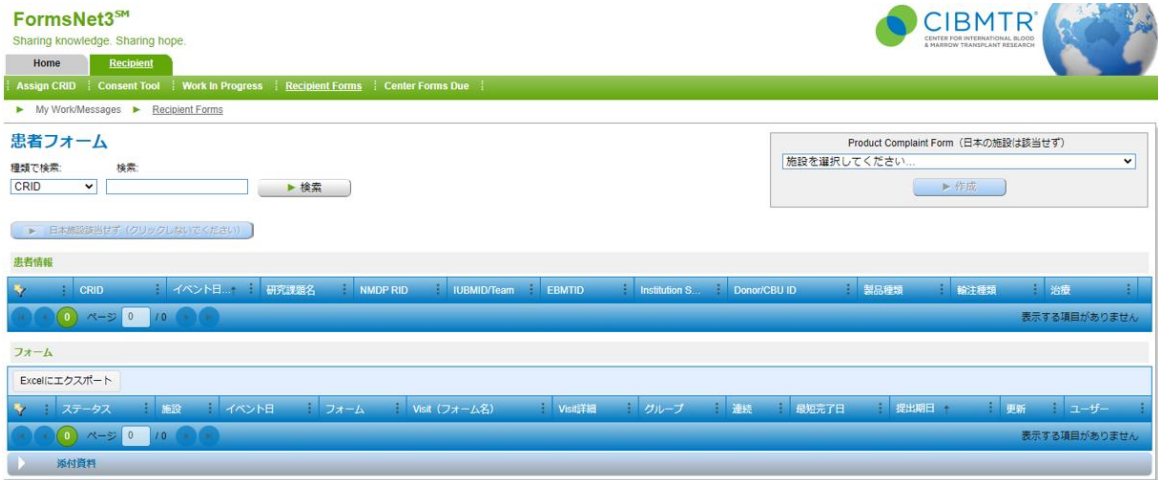
指定した条件と一致するフォームが一覧に表示されます。グリッド内のフォームにはセキュリティのアクセス許可に基づいてアクセスできます。

Recipient Forms（患者フォーム画面）

患者フォームでは以下を行うことができます。

- 患者フォームの検索
- 予定外フォームの作成
- フォームステータスの表示
- フォーム変更履歴の確認
- エラーレポートの表示
- 追跡不能の作成または編集

特定の患者に関するフォームを探すときに使用します。



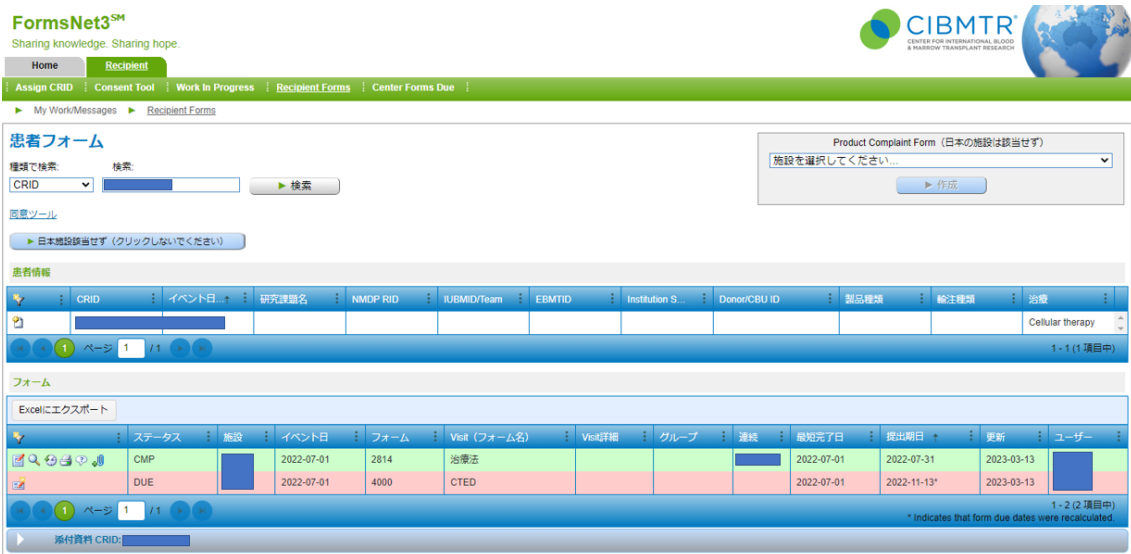
1) 「種類で検索」のドロップダウンメニューで次のいずれかをクリックします。

- CRID（デフォルト）
- NMDP RID
- IUBMID/Team
- EBMT ID
- 連続番号

2) 「種類で検索」を選択したら、「検索」フィールドに該当する番号を入力します。

3) 「検索」ボタンをクリックします。

4) 入力した検索条件に対して利用可能なデータが、「患者情報」グリッドと「フォーム」グリッドに表示されます。



予定外フォームの作成

- 1) 利用可能な予定外フォームの一覧には、「患者情報」グリッドからアクセスできます。利用可能なフォームを確認するには、「スケジュール外のフォームを作成」アイコンをクリックします。

患者フォーム

種類で検索: 検索:

同意ツール

患者情報

📄	CRID	イベント日	研究課題名	NM
		2015-07-01		
📄		2019-07-01		
📄		2019-08-01		

- 2) 「スケジュール外のフォームを作成」というポップアップボックスが表示されます。ドロップダウンリストから作成したいフォームを選択します。フォームによっては、質問が表示される場合があります。その場合は回答してから「作成」ボタンをクリックします。

スケジュール外のフォームを作成

CRID:
イベント日: 2023-03-29

スケジュール外のフォームを作成

CRID:
イベント日: 2023-03-29

- フォーム #2008 (R2.0) - Infusion Canceled or Delayed
- フォーム #2900 (R5.0) - 患者死亡情報
- フォーム #3001 (R3.0) - Adverse Event Form
- フォーム #3003 (R2.0) - Adverse Event Follow-up Form
- フォーム #3004 (R1.0) - Genetic Mutation Report Form
- フォーム #3500 (R2.0) - 新たな悪性腫瘍 (二次癌)
- フォーム #3501 (R2.0) - 妊娠フォーム

- 3) 作成を取り消すには、「キャンセル」ボタンをクリックします。患者フォーム画面に戻ると、元の検索条件が適用された状態になります。

Center Forms Due（施設 フォームの期日）

フォームの期限を検索します。次の条件を使用してフィルターを適用することで検索条件をカスタマイズできます。

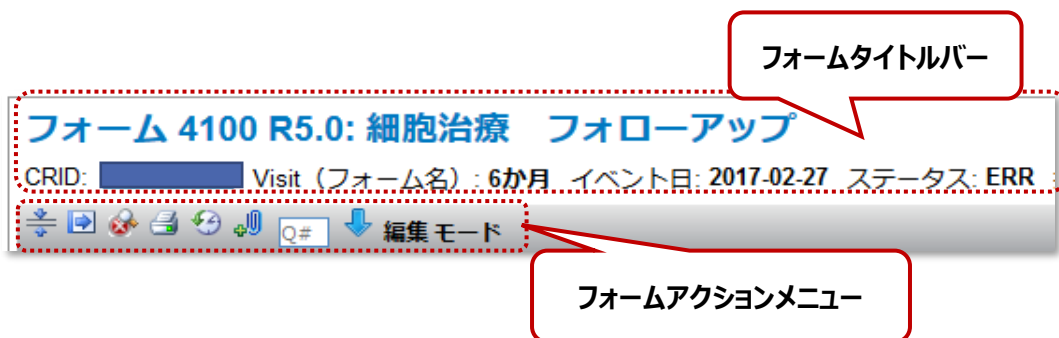
- 施設
- ステータスコード
- フォーム
- 日付の種類
- CPI 期間
- 開始日
- 終了日
- 輸注の種類

※CPIとは海外の認定に関わるものであり、日本では関係ありません。

それぞれの項目に対し、チェックボックス、リスト等の選択にて、検索条件を絞り込むことができます。

たとえば、一覧に表示されるすべてのステータスコードを検索するには、「ステータスコード」ボックスの上の行にある「すべてを選択」アイコンをクリックします。このアイコンの横にあるのは、「すべてを選択解除」アイコンです。すべてが選択解除された状態で「作業が必要なフォームを選択」アイコンをクリックすると、施設で作業が必要なフォーム（DUE、ERR、SVD、MOD、QRY）が選択されます。

5.4. フォーム



5.4.1. フォームタイトルバー

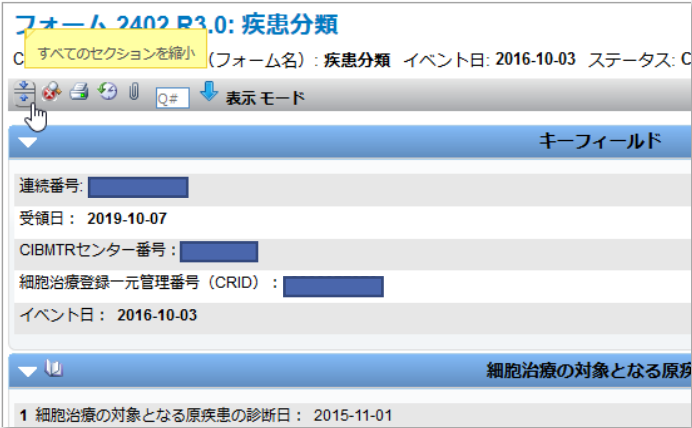
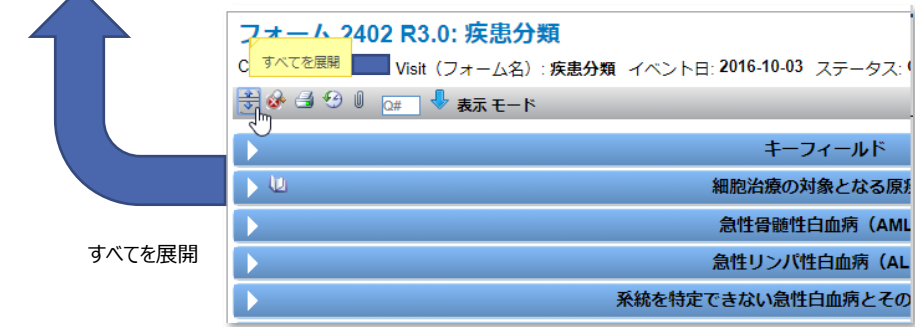



すべてのフォーム上部には、フォームタイトルバーが表示されます。フォームタイトルバーの情報はすべてのフォームで標準であり、フォームをスクロールしても上部に固定表示されます。フォームタイトルバーには以下の情報が含まれています。








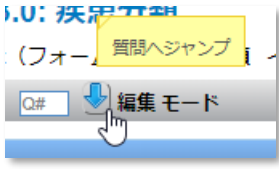
上記、フォームタイトルバーの情報一覧

フォーム番号	4100
フォーム改訂番号	R5.0
フォームタイトル	細胞治療 フォローアップ
CRID	10桁の数値
Visit (フォーム名)	6か月
イベント日	2017-02-27
フォームステータス	ERR

5.4.2. フォームアクションメニュー

フォームタイトルバーの下にアイコンが並んでいます。各アイコンには決められた用途があります。


<p>すべてのセクションを縮小／すべてを展開</p> <ul style="list-style-type: none"> フォームのすべてのセクション（複数のセクションを含む）が展開されるか、または折り畳まれます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>すべてを縮小</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>すべてを展開</p> </div> </div>	
<p>送信</p> <ul style="list-style-type: none"> フォームに入力されたすべてのデータを CIBMTR データベースに送信します。 「フォーム」グリッドのフォームステータスが更新されます。 フォームを送信済み／完了とみなす前に、フォームのエラーをすべて解決するか、オーバーライドコードを入力する必要があります。 	
<p>未解決のエラーを確認</p> <p>エラーの確認画面が表示されます。</p>	

<p>フォームをクリア</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動入力されたフィールドを除く、フォームに入力されたすべてのデータをクリアします。 クリアアイコンは、予定済み（予定外でない）のフォームに対するフォームアクションメニューにのみ表示されます。 送信アイコンをクリックすると、クリアアイコンはフォームアクションメニューのオプションに表示されなくなります。 フォームを送信した後で、フォームをクリアまたはリセットする必要がある場合は、JDCHCT までご連絡ください。 	
<p>フォーム変更履歴を表示</p> <p>該当フォームのフォーム変更履歴を開きます。</p>	
<p>添付資料を表示</p> <p>該当フォームに紐付いた添付資料の一覧がフォームグリッドの下部に表示されます。</p>	
<p>添付資料を追加</p> <p>「添付資料を追加」ウィンドウがポップアップで表示されます。</p>	
<p>フォームの取消</p> <ul style="list-style-type: none"> フォームの作成自体をキャンセルします。 フォームの取消アイコンは、予定外のフォームに対するフォームアクションメニューにのみ表示されます。 送信アイコンをクリックすると、フォームの取消アイコンはフォームアクションメニューのオプションに表示されなくなります。 	
<p>フォームの印刷</p> <ul style="list-style-type: none"> フォームを現在の状態で印刷します。 	
<p>質問へジャンプ</p> <ul style="list-style-type: none"> Q#ボックスに質問番号を入力して下向き矢印をクリックすると、フォーム内のその質問に直接移動できます。 	 

5.4.3. フォームアクションアイコン

フォームグリッドの一覧の一番左の列やフォームセクションに表示されます。






<p>新規フォームの作成 データ入力のための新規フォームを開きます。</p>	
<p>フォームの編集 変更が可能な編集モードでフォームを開きます。</p>	
<p>フォームを読み取り専用で表示 フォームを開きますが、変更することはできません。</p>	
<p>添付資料を表示 該当フォームに紐付いた添付資料の一覧がフォームグリッドの下部に表示されます。</p>	
<p>エラー／クエリレポートの表示 未解決のエラーまたはオーバーライドされたエラーのある送信済みフォームに関するエラーレポートを開きます。</p>	
<p>フォーム変更履歴を表示 特定のフォームのフォーム変更履歴を開きます。</p>	
<p>フォームの印刷 印刷モードで立ち上がり、該当フォームが表示されます。</p>	
<p>添付資料を追加 「添付資料を追加」ウィンドウがポップアップで表示されます。</p>	
<p>入力欄の追加 セクションヘッダーの複数タイトルの後に複数のインスタンスが括弧内に表示されます。複数のインスタンスは、複数のセクションヘッダーまたはフッターでクリックすることで追加できます。</p>	 
<p>エラーアイコン フォームの質問に回答したときに、その回答が妥当性規則を満たしていない場合、フィールドの左側にエラーアイコンが表示されます。</p> 	

<p>クリア</p> <p>クリアアイコンは、ラジオボタン形式の回答の場合にのみ表示されます。クリアアイコンをクリックすると、該当の質問に対する回答のみが削除されます。</p>	
---	---

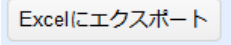
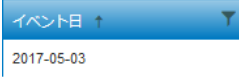





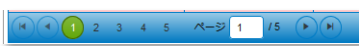

5.4.4. フォームセクションバー



すべてのフォームに、少なくとも 1 つのフォームセクションバーがあります。ここでは、セクションタイトルとそのセクションの質問番号の範囲、該当する場合は、次の情報と併せて表示されます。

<p>セクションの展開</p> <p>そのセクションのみが展開され、セクション内の質問が表示されます。</p>	
<p>セクションを折り畳む</p> <p>そのセクションのみが折り畳まれ、セクション内の質問が非表示になります。</p>	
<p>ブック</p> <p>そのセクションに固有の説明情報が示されたスライドボックスが表示されます。ブックアイコンは、そのセクションで利用可能な指示テキストがある場合にのみ表示されます。</p> 	
<p>フォームセクションのステータス - エラー</p> <p>セクション内の少なくとも 1 つの質問が妥当性規則を満たしていないか、または空欄になっています。フォームは不完全なので、戻って修正してください。</p>	

5.4.5. グリッド機能

<p>Excel にエクスポート</p> <p>現在表示しているグリッドをエクスポートします。患者フォーム画面を表示している場合は、患者情報グリッドもエクスポートされます。</p>	
<p>並べ替え</p> <p>並べ替えたい列ヘッダーの右側をクリックすると、矢印が表示されます。矢印を 1 回クリックすると、列が昇順で並べ替えられます。矢印を再度クリックすると、列は降順で並べ替えられます。さらにクリックすると、並べ替えは解除されます。</p> 	
<p>フィルター</p> <p>フィルターアイコンをクリックすると、選択したグリッドをフィルターする条件を入力するポップアップ画面が表示されます。</p> 	
<p>フィルターをすべて解除</p> <p>適用されているフィルターをすべて解除します。</p> 	
<p>グリッドページネーション</p> <p>ページ番号または矢印をクリックして、グリッドの次のページに移動します。グリッドページネーションはグリッドの左下に表示されます。</p>	
<p>結果のレコード数</p> <p>これは、入力した検索基準によって異なります。返されたレコード数がグリッドの右下に表示されます。</p>	

5.4.6. 回答の種類

フォーム内の質問の回答には次の回答の種類が使用されます。

ドロップダウンボックス	251 Karnofskyスコア（患者年齢16歳以上）： <input type="text" value="100 正常。自覚症状が"/>
ラジオボタン	5 患者は、細胞治療の臨床試験あるいは治療に参加中ですか？ <input checked="" type="radio"/> はい有 <input type="radio"/> いいえ/無
テキストフィールド	97 その他の理由を記載してください： <input type="text" value="One hundred characters allowed"/>
チェックボックス	2 人種（当てはまるものをすべて選択してください） <input checked="" type="checkbox"/> 白人 <input type="checkbox"/> 黒人又はアフリカ系アメリカ人 <input type="checkbox"/> アジア系（日本人はここに含む）
日付および時刻のフィールド	95 開始日： <input type="text" value="2019-09-26"/> <ul style="list-style-type: none"> 日付フィールドの日付の形式は、すべてYYYY-MM-DDとします。 時刻フィールドの時刻の形式は、すべてHH:MMとします。

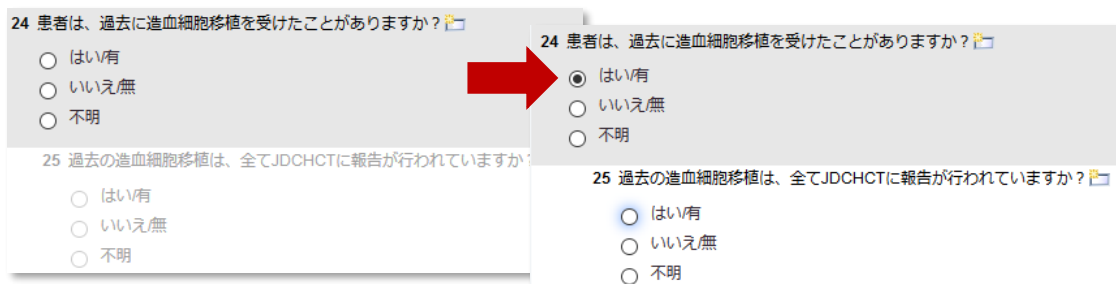
5.4.7. クリックとタブ移動

フォーム内の操作には、マウスを使用して回答をクリックするか、キーボードのタブキーを使用することができます。

- フォームの回答がドロップダウン、ラジオボタン、またはチェックボックスの場合は、質問への回答をクリックすると、回答が必要な次の質問にカーソルが自動的に移ります。
- フォームの回答がテキストボックスの場合は、次に回答が必要な質問へ自動的に移動するには、タブキーを使用する必要があります。

5.4.8. 質問の有効化

適切なフォームの質問すべてに確実に回答するため、質問は前の質問に入力されたデータに基づいて自動的に有効化されます。フィールドが無効化されている場合は、そのフィールドにはデータを入力することはできません。



6. 用語集

自動入力

特定の値が分かっている場合は、データを入力しなくても、フォーム上の他のフィールドに自動的に値が表示されます。最初のデータに誤りがあると、後から使用するフォームにも誤ったデータが表示されます。誤りがある場合は、最初のフィールドも修正する必要があります。

ブレッダグラム

この機能は、ユーザーがログイン後にアプリケーションで行った画面の切り替えのパスを示します。これらの画面変更のパスは、山括弧 (>) で区切られており、現在の画面の一番上に表示されます。ブレッダグラムをクリックすると、その画面が表示されます。

CRID

CIBMTR レシipient ID はセキュリティで保護された識別番号です。FormsNet3 アプリケーションの CRID ツールを使用して、初回輸注の際に各レシipientに割り当てられます。CRID 番号は、このレシipientのすべての CIBMTR を通じて常に同じ番号になります。

重複の可能性がある CRID

既存の CRID に対して複数のデータポイントがある CRID。重複している可能性がある CRID は、ユーザーが CRID を作成した後の処理ページに表示されます。

無効化されたフィールド

前の質問の回答のため、データを入力できないフィールド。

有効化されたフィールド

データを入力することができるフォーム上のフィールド。

イベントおよびアクション

フォーム送信時に、特定のフィールドへの回答に応じて電子メールおよび／または特定のフォームの入力が必要になります。

展開または折り畳み

フォーム内の各セクションは、ユーザーがフォームをどのように表示したいかに応じて展開したり、折り畳んだりすることができます。こうすることで、セクションバーは開いたまま、すべての質問を表示（展開）することや、質問を閉じて、セクションバーのみが表示された状態にする（折り畳む）ことができます。

フィールド

フォーム上の各質問は、データを入力するための 1 つまたは複数のスペースで構成されています。

フィールド変更履歴

以前に送信したフォームの質問への回答を変更した場合は、変更したフィールドの横にポップアップボックスが表示されます。ユーザーはフィールドを離れる前に、回答を変更した理由を表すコードを選択する必要があります。

フィールドアイコン

フォーム内の質問番号の左側に表示されるアイコンで、質問に対する回答によって異なります。これらは質問の状態を示しています。（エラー、ロックなど）

フォームトラック行

各フォームには、任意のフォームグリッド内の指定行があります。この行を使用すると、ユーザーはアクションアイコンにアクセスしたり、各フォームの詳細すべてを表示したりすることができます。

フォームステータス

フォームステータスは、フォームの進捗をユーザーに示します。フォームの現在のステータスは、フォームグリッドに表示されます。

追跡不能

レシピエントセンターが来院ごとの必要なタイムポイントに対して追跡データを提供できなくなったとき、追跡不能と認められます。

オーバーライド不可の妥当性チェック

一部のフィールドは「オーバーライド不可」の妥当性チェックが設定されており、このようなフィールドでは必ず回答しなければなりません。回答が妥当性規則を満たさない場合、オーバーライドコードを選択することはできません。

オーバーライドコード

フィールドが妥当性規則を満たしていない場合、妥当性規則を満たさない理由を表す理由コードを選択する必要があります。

質問の有効化

フォームの質問は前の質問の回答に基づいて有効化されます。この機能により、フォーム内の適切な質問がすべて回答されるようになります。

クイックリンク

これらのハイパーリンクは、すべての画面の上部に表示されます。クイックリンクをクリックすると、現在の画面はそのままで別のウィンドウまたはタブに移動できます。

自動保存

各フィールドは、入力してフィールドを離れるときに自動で保存されます。

妥当性チェック

システムに入力されたデータの正確性をチェックする規則。これらのルールはデータがクリーン、正確、かつ有効であることを確実にするため、各フィールドの受け入れ可能なデータ入力反応、単語、数値範囲を調べます。

7. お問い合わせ先

ご不明な点などありましたら、JDCHCT までメールまたはお電話でご連絡下さい。

日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 - 1 愛知医科大学内

TEL 0561-65-5821

FAX 0561-65-5822

E-mail jdchct-dc@jdchct.or.jp

WEB <http://www.jdchct.or.jp>